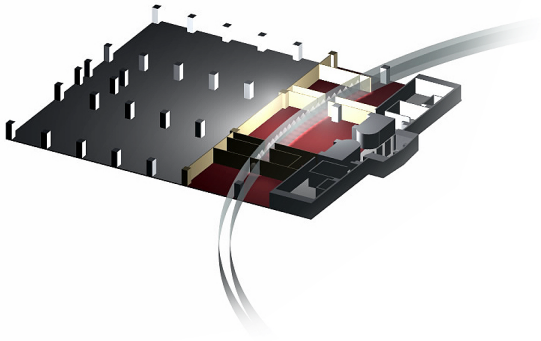
project name　テクマトリックス本社　移転プロジェクト　エントランスロビーデザイン_VOL01



品川に新社屋を構えたIT関連企業のエントランスロビーの計画です。
ロビー正面のLighting Wallの向こうには応接室への廊下が展開しています。
企業コンセプトのSemi-tailor-made solutionや多様なクライアントニーズに答える企業姿勢の空間表現として、既成工業製品のクラフトマインドなデザインとDetail トレンディな材料とオーソドックスな材料のコラボレーションを通じて、社会変化の中で陳腐化しないエントランスロビー（＝企業の顔）のデザインを目指しました。

T本社受付エリアのご提案

1．基本構成を明快にすること
本社機能としての多様な会議室群と受付エリアの関係をインテリアとして顕在化させる

2．伝統的な素材、新しい素材を様式やトレンドに偏ることなく採り入れ、品格の中に親しみのある受付空間とする。

以上２点を念頭にに将来においても極力陳腐化しない空間づくりを考えました

■ Intellectual & Warmth

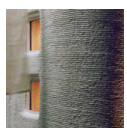
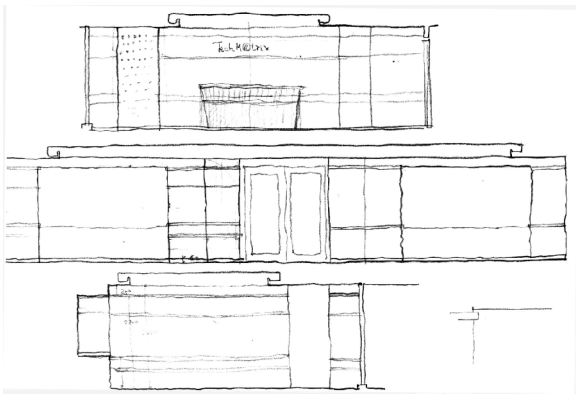
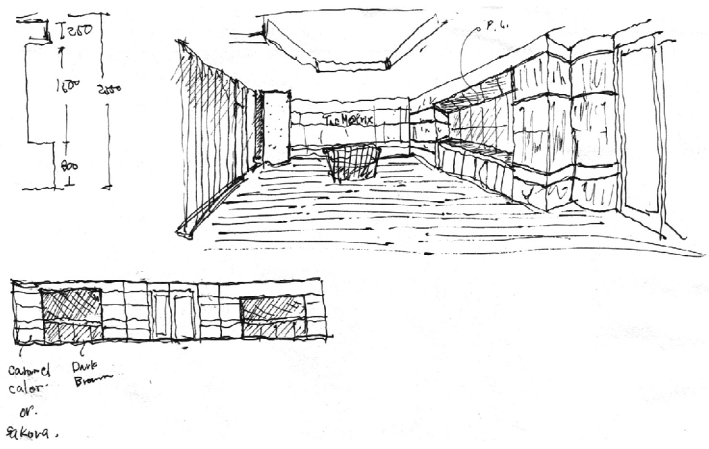
IT技術の先進性やコンサルティング業務に必要な**知性**と同時に
企業のもつ柔軟性、キャパシティーの広さを来社されたお客様が感じられる
温かみのある空間の創造

■ Interface Lounge

１階ロビーよりもインテリアとしての**親密性が高い空間**とし、
正面廊下、その先の会議室の存在を感じさせる**道行の前室空間**としての
広がりと、**高揚感**（ストーリー性）のあるラウンジの提案

■ Semi-tailor-made

既存ビルであることや工期の制約を踏まえつつ、
調達可能な材料に**クラフト的フィニッシュ**を加えることで
御社の掲げる **Semi-tailor-made solution**にも通ずるテイスト感の創出

■ Contrast & Continuousness

木、ガラス、メタル、珪素土といったマテリアルを**素材感**や**色彩特性**を生かし、
対比的に構成させながら、相互に**関係性**、**連続性**をもたせた
豊かな質の高い空間の創造